

令和3年度
千曲市教育委員会事務の点検及び評価報告書
(令和2年度実績)

千 曲 市 教 育 委 員 会

目 次

1	はじめに	1
2	実施の方法	2
3	評価シート(主要な施策の評価に関する説明書)	4
4	成果指標	17
5	外部評価での意見・提言とそれに対する考え	19
6	点検及び評価を受けて	21
7	資 料	
	教育長・教育委員	22
	教育委員会基本方針	22
	令和2年度教育委員会議及び議決案件一覧	25
	教育委員会事務分掌	28

1 はじめに

平成 20 年 4 月から、教育委員会は地方教育行政の組織及び運営に関する法律（昭和 31 年法律第 162 号）第 26 条に基づき、その権限に属する事務の管理及び執行の状況について毎年点検及び評価を行い、その結果に関する報告書を作成することとなりました。

点検及び評価を行うに当たっては、教育に関し学識経験を有する者の知見の活用を図るものとされており、千曲市では千曲市教育振興審議会による外部評価を加え、点検及び評価を行うこととしています。

地方教育行政の組織及び運営に関する法律【抜粋】

（教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価等）

第 26 条 教育委員会は、毎年、その権限に属する事務（前条第 1 項の規定により教育長に委任された事務その他教育長の権限に属する事務（同条第 4 項の規定により事務局職員等に委任された事務を含む。）を含む。）の管理及び執行の状況について点検及び評価を行い、その結果に関する報告書を作成し、これを議会に提出するとともに、公表しなければならない。

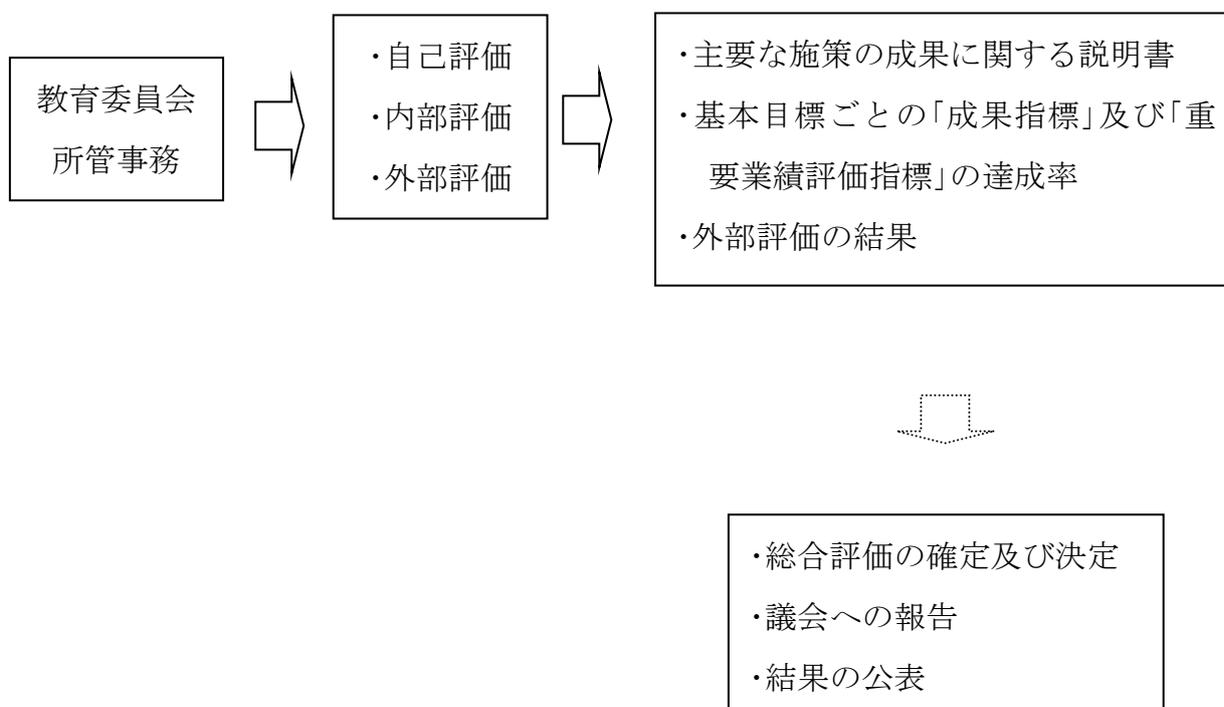
2 教育委員会は、前項の点検及び評価を行うに当たっては、教育に関し学識経験を有する者の知見の活用を図るものとする。

2 実施の方法

(1) 点検及び評価の方法と手順

点検及び評価の対象は、教育委員会の権限に属する事務のうち、前年度に実施した主要施策並びに第二次千曲市総合計画「成果指標」及び千曲市まち・ひと・しごと創生総合戦略「重要業績評価指標（KPI）」の対象事業とします。

- ① 担当課長は、「主要な施策の成果に関する説明書」及び「成果指標」等の内容を踏まえて、**自己評価**をします。
- ② 教育部で自己評価を検証し、主要な施策の成果について**内部評価**をします。
- ③ 千曲市教育振興審議会が、「主要な施策の成果に関する説明書」により、**外部評価**をします。
- ④ 教育委員会において「担当課の評価」及び「外部評価委員会の評価」を踏まえて**総合評価**の確定及び決定をします。



(2) 千曲市教育振興審議会委員

氏名	役職等	備考
宮崎 樹夫	【会長】信州大学教育学部長	学識経験者
浅井 かよ子	千曲市校長会 会長	東小学校長
北沢 芳洋	中学校長 代表	屋代中学校長
矢島 広幸	【幹事】更埴PTA連合会 会長	PTA代表
長門 和美	更埴PTA連合会 副会長	PTA代表
中島 秀治	千曲市公民館運営協議会 会長	生涯学習推進団体
塚田 訓好	特定非営利活動法人 千曲市スポーツ協会 会長	スポーツ振興団体
亀山 正明	千曲市文化芸術協会 会長	文化振興団体
久保田 英雄	元県生涯学習文化財課指導主事	歴史文化学識経験者
君島 一字	【副会長】一般公募	公募
滝沢 祐子	一般公募	公募
田島 仁	【幹事】一般公募	公募

事業名	情報教育センター運営事業	担当課名	教育総務課
-----	--------------	------	-------

基本目標Ⅰ 施策1-1

事業費	主要な施策の成果等																																						
<table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td colspan="2" style="text-align: center;">決算額(円)</td> </tr> <tr> <td colspan="2" style="text-align: right;">7,377,140</td> </tr> <tr> <td colspan="2" style="text-align: center;">節別内訳(円)</td> </tr> <tr> <td>報酬</td> <td></td> </tr> <tr> <td>給料、職員手当等</td> <td style="text-align: right;">538,100</td> </tr> <tr> <td>報償費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>旅費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>需用費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>役務費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>委託料</td> <td></td> </tr> <tr> <td>使用料及び賃借料</td> <td></td> </tr> <tr> <td>工事請負費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>原材料費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>公有財産購入費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>備品購入費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>負担金、補助及び交付金</td> <td style="text-align: right;">6,839,040</td> </tr> <tr> <td>扶助費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>補償、補填及び賠償金</td> <td></td> </tr> <tr> <td>公課費</td> <td></td> </tr> </table>	決算額(円)		7,377,140		節別内訳(円)		報酬		給料、職員手当等	538,100	報償費		旅費		需用費		役務費		委託料		使用料及び賃借料		工事請負費		原材料費		公有財産購入費		備品購入費		負担金、補助及び交付金	6,839,040	扶助費		補償、補填及び賠償金		公課費		<p>【事業目的】 複雑化する学校事務の効率化を目指し、新しい校務支援事務システムについて県が共同調達するのを機に移行利用して、学校の働き方改革の一つになることを目的とする。</p> <p>【実績】 従来のシステムが提供終了となり、県の共同調達にて令和2年度に移行利用を開始した。教職員に対し従前のシステムからの変更点及び効率的になった点を重点的に周知し、システム操作・理解を促進した。</p> <p>【成果等】 従来それぞれの様式で行っていた通知表・アンケート・連絡の機能が充実しており、市内の学校だけでなく県内の学校でも共有が容易になった。 また、県内自治体の多くが同じシステムを使用していることから、教員が異動先ですぐ業務に入れるようになり、教員の事務負担軽減につながった。</p> <p>【今後の方向性】 保健の機能のみ令和3年度提供開始のため、担当教員の早期のシステム理解を進める。</p>
決算額(円)																																							
7,377,140																																							
節別内訳(円)																																							
報酬																																							
給料、職員手当等	538,100																																						
報償費																																							
旅費																																							
需用費																																							
役務費																																							
委託料																																							
使用料及び賃借料																																							
工事請負費																																							
原材料費																																							
公有財産購入費																																							
備品購入費																																							
負担金、補助及び交付金	6,839,040																																						
扶助費																																							
補償、補填及び賠償金																																							
公課費																																							
<table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td colspan="2" style="text-align: center;">財源内訳(円)</td> </tr> <tr> <td>国庫支出金</td> <td></td> </tr> <tr> <td>県支出金</td> <td></td> </tr> <tr> <td>地方債</td> <td></td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td></td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td style="text-align: right;">7,377,140</td> </tr> </table>	財源内訳(円)		国庫支出金		県支出金		地方債		その他		一般財源	7,377,140																											
財源内訳(円)																																							
国庫支出金																																							
県支出金																																							
地方債																																							
その他																																							
一般財源	7,377,140																																						

事業名	外国語指導助手招致事業	担当課名	教育総務課
-----	-------------	------	-------

基本目標Ⅰ 施策1-1

事業費	主要な施策の成果等																																						
<table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <th colspan="2" style="text-align: center;">決算額(円)</th> </tr> <tr> <td colspan="2" style="text-align: right;">25,211,815</td> </tr> <tr> <th colspan="2" style="text-align: center;">節別内訳(円)</th> </tr> <tr> <td>報酬</td> <td style="text-align: right;">20,937,216</td> </tr> <tr> <td>給料、職員手当等</td> <td style="text-align: right;">3,229,047</td> </tr> <tr> <td>報償費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>旅費</td> <td style="text-align: right;">1,038,520</td> </tr> <tr> <td>需用費</td> <td style="text-align: right;">7,032</td> </tr> <tr> <td>役務費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>委託料</td> <td></td> </tr> <tr> <td>使用料及び賃借料</td> <td></td> </tr> <tr> <td>工事請負費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>原材料費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>公有財産購入費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>備品購入費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>負担金、補助及び交付金</td> <td></td> </tr> <tr> <td>扶助費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>補償、補填及び賠償金</td> <td></td> </tr> <tr> <td>公課費</td> <td></td> </tr> </table>	決算額(円)		25,211,815		節別内訳(円)		報酬	20,937,216	給料、職員手当等	3,229,047	報償費		旅費	1,038,520	需用費	7,032	役務費		委託料		使用料及び賃借料		工事請負費		原材料費		公有財産購入費		備品購入費		負担金、補助及び交付金		扶助費		補償、補填及び賠償金		公課費		<p>【事業目的】 小学校では令和2年度から新学習指導要領が実施となり、3年生から外国語活動が始まる。また、中学校では令和3年度から新学習指導要領が実施となり、コミュニケーション能力の養成が図られることから、外国語教育の一層の充実と異文化への興味関心を高めるため、外国語指導助手（ALT）を適正に配置する。</p> <p>【実績】 小学校での外国語の教科化に伴い、小学校におけるALTの3名体制を継続し、中学校でも対話的活動を重視するため、今までの3名から1名増員し、4名体制とした。 保育園へのALTの派遣は、新型コロナウイルスの影響により派遣を見合わせた。</p> <p>【成果等】 中学校のALTを1名増員したことにより、各校にALTが常時在中し、継続的に授業を行えることから、昨年度より生徒がALTの生きた英語と接する機会が増加した。 また、小学校でも、全学校、全学年でALTによる授業を実施し、子どもたちが英語に親しむことができた。さらに、5・6年生に関しては、専科教員とのチームティーチングを行うことで、より効果的に英語のインプットに働きかける授業を行うことができた。</p> <p>【今後の方向性】 新学習指導要領の趣旨を踏まえたALTの指導力向上のための効果的な方法について検討する。</p>
決算額(円)																																							
25,211,815																																							
節別内訳(円)																																							
報酬	20,937,216																																						
給料、職員手当等	3,229,047																																						
報償費																																							
旅費	1,038,520																																						
需用費	7,032																																						
役務費																																							
委託料																																							
使用料及び賃借料																																							
工事請負費																																							
原材料費																																							
公有財産購入費																																							
備品購入費																																							
負担金、補助及び交付金																																							
扶助費																																							
補償、補填及び賠償金																																							
公課費																																							
<table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <th colspan="2" style="text-align: center;">財源内訳(円)</th> </tr> <tr> <td>国庫支出金</td> <td></td> </tr> <tr> <td>県支出金</td> <td></td> </tr> <tr> <td>地方債</td> <td></td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td></td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td style="text-align: right;">25,211,815</td> </tr> </table>	財源内訳(円)		国庫支出金		県支出金		地方債		その他		一般財源	25,211,815																											
財源内訳(円)																																							
国庫支出金																																							
県支出金																																							
地方債																																							
その他																																							
一般財源	25,211,815																																						

事業名	高校再編	担当課名	教育総務課
-----	------	------	-------

基本目標Ⅰ 施策1-1

事業費	主要な施策の成果等																																						
<table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td colspan="2" style="text-align: center;">決算額(円)</td> </tr> <tr> <td></td> <td style="text-align: right;">991,857</td> </tr> <tr> <td colspan="2" style="text-align: center;">節別内訳(円)</td> </tr> <tr> <td>報酬</td> <td style="text-align: right;">927,957</td> </tr> <tr> <td>給料、職員手当等</td> <td></td> </tr> <tr> <td>報償費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>旅費</td> <td style="text-align: right;">63,900</td> </tr> <tr> <td>需用費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>役務費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>委託料</td> <td></td> </tr> <tr> <td>使用料及び賃借料</td> <td></td> </tr> <tr> <td>工事請負費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>原材料費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>公有財産購入費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>備品購入費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>負担金、補助及び交付金</td> <td></td> </tr> <tr> <td>扶助費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>補償、補填及び賠償金</td> <td></td> </tr> <tr> <td>公課費</td> <td></td> </tr> </table>	決算額(円)			991,857	節別内訳(円)		報酬	927,957	給料、職員手当等		報償費		旅費	63,900	需用費		役務費		委託料		使用料及び賃借料		工事請負費		原材料費		公有財産購入費		備品購入費		負担金、補助及び交付金		扶助費		補償、補填及び賠償金		公課費		<p>【事業目的】 長野県による高等学校再編成の対象となる「屋代南高校」について、県に働きかけを行い、「多部制・単位制高校」に転換し、多様な学びを提供できる高校として、引き続き存続・発展させる。</p> <p>【実績】 旧第4通学区「高校の将来像を考える地域の協議会」の第3回から第5回に出席し、屋代南高校の存続に結び付けた意見を述べた。 また、屋代南高校同窓会役員と懇談し意向確認を行い、千曲市関係協議会委員とも意見交換を行った。 なお、「屋代南高校を発展させる会」の役員と総会開催に向けた準備を行った。</p> <p>【成果等】 「協議会」においては、ほぼ同一歩調での討論を展開できた。 また、同窓会役員と「発展させる会」役員に対して、「協議会」の進捗状況と今後の展開についての理解を得ることができた。</p> <p>【今後の方向性】 「協議会」の意見書の中に、多部制・単位制と総合技術高校内に新学科の設置が盛り込まれるかどうか、また、「発展させる会」から県に提出予定の提言書が多方面の理解を得られるかが課題である。</p>
決算額(円)																																							
	991,857																																						
節別内訳(円)																																							
報酬	927,957																																						
給料、職員手当等																																							
報償費																																							
旅費	63,900																																						
需用費																																							
役務費																																							
委託料																																							
使用料及び賃借料																																							
工事請負費																																							
原材料費																																							
公有財産購入費																																							
備品購入費																																							
負担金、補助及び交付金																																							
扶助費																																							
補償、補填及び賠償金																																							
公課費																																							
<table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td colspan="2" style="text-align: center;">財源内訳(円)</td> </tr> <tr> <td>国庫支出金</td> <td></td> </tr> <tr> <td>県支出金</td> <td></td> </tr> <tr> <td>地方債</td> <td></td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td></td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td style="text-align: right;">991,857</td> </tr> </table>	財源内訳(円)		国庫支出金		県支出金		地方債		その他		一般財源	991,857																											
財源内訳(円)																																							
国庫支出金																																							
県支出金																																							
地方債																																							
その他																																							
一般財源	991,857																																						

事業名	東京オリンピック・パラリンピックホストタウン事業	担当課名	生涯学習課
-----	--------------------------	------	-------

基本目標Ⅰ 施策2-1

事業費	主要な施策の成果等																																						
<table border="1"> <tr> <td colspan="2">決算額(円)</td> </tr> <tr> <td colspan="2">2,818,622</td> </tr> <tr> <td colspan="2">節別内訳(円)</td> </tr> <tr> <td>報酬</td> <td></td> </tr> <tr> <td>給料、職員手当等</td> <td>2,690,500</td> </tr> <tr> <td>報償費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>旅費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>需用費</td> <td>18,122</td> </tr> <tr> <td>役務費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>委託料</td> <td></td> </tr> <tr> <td>使用料及び賃借料</td> <td>110,000</td> </tr> <tr> <td>工事請負費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>原材料費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>公有財産購入費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>備品購入費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>負担金、補助及び交付金</td> <td></td> </tr> <tr> <td>扶助費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>補償、補填及び賠償金</td> <td></td> </tr> <tr> <td>公課費</td> <td></td> </tr> </table>	決算額(円)		2,818,622		節別内訳(円)		報酬		給料、職員手当等	2,690,500	報償費		旅費		需用費	18,122	役務費		委託料		使用料及び賃借料	110,000	工事請負費		原材料費		公有財産購入費		備品購入費		負担金、補助及び交付金		扶助費		補償、補填及び賠償金		公課費		<p>【事業目的】 2020 東京オリパラ競技大会を契機に、ホストタウンとしてハンガリーとの交流を深め、市民の国際感覚を涵養し、観光地としてのインバウンドへの対応力を高め、かつ海外の豊かな文化・芸術を享受し、市民が住んでいる地域に誇りがもてるような運営に努める。</p> <p>【実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> 10月15日～1月30日 「ホストタウン写真リレー」 市役所マルチルーム他 10月11日ハンガリー映画「リザとキツネと恋する死者たち」上映会 戸倉創造館 参加者35名 <p>ほか、ホストタウン事業等の情報収集やハンガリー卓球代表選手団の事前合宿マニュアル(新型コロナウイルス対策を含む)の作成、オリパラ期間中のコミュニティライブサイト等の準備を行ってきた。</p> <p>【成果等】 新型コロナウイルスの影響によりオリパラの開催が1年間延期となったため、当初計画していたイベント等は開催することができなかった。</p> <p>【今後の方向性】 新型コロナウイルスの影響により、相手国から事前合宿中止の連絡があり、市内での交流事業は中止となったが、大会に出場するハンガリー選手の応援など、様々な交流を進め、ハンガリーとの親交を深めていく。</p>
決算額(円)																																							
2,818,622																																							
節別内訳(円)																																							
報酬																																							
給料、職員手当等	2,690,500																																						
報償費																																							
旅費																																							
需用費	18,122																																						
役務費																																							
委託料																																							
使用料及び賃借料	110,000																																						
工事請負費																																							
原材料費																																							
公有財産購入費																																							
備品購入費																																							
負担金、補助及び交付金																																							
扶助費																																							
補償、補填及び賠償金																																							
公課費																																							
<table border="1"> <tr> <td colspan="2">財源内訳(円)</td> </tr> <tr> <td>国庫支出金</td> <td></td> </tr> <tr> <td>県支出金</td> <td></td> </tr> <tr> <td>地方債</td> <td></td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td></td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td>2,818,622</td> </tr> </table>	財源内訳(円)		国庫支出金		県支出金		地方債		その他		一般財源	2,818,622																											
財源内訳(円)																																							
国庫支出金																																							
県支出金																																							
地方債																																							
その他																																							
一般財源	2,818,622																																						

事業名	更埴図書館復旧工事	担当課名	生涯学習課（更埴図書館）
-----	-----------	------	--------------

基本目標Ⅰ 施策2-1

事業費	主要な施策の成果等																																						
<table border="1"> <tr> <td colspan="2">決算額(円)</td> </tr> <tr> <td></td> <td>9,652,700</td> </tr> <tr> <td colspan="2">節別内訳(円)</td> </tr> <tr> <td>報酬</td> <td></td> </tr> <tr> <td>給料、職員手当等</td> <td>538,100</td> </tr> <tr> <td>報償費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>旅費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>需用費</td> <td>7,150,000</td> </tr> <tr> <td>役務費</td> <td>4,400</td> </tr> <tr> <td>委託料</td> <td></td> </tr> <tr> <td>使用料及び賃借料</td> <td></td> </tr> <tr> <td>工事請負費</td> <td>1,960,200</td> </tr> <tr> <td>原材料費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>公有財産購入費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>備品購入費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>負担金、補助及び交付金</td> <td></td> </tr> <tr> <td>扶助費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>補償、補填及び賠償金</td> <td></td> </tr> <tr> <td>公課費</td> <td></td> </tr> </table>	決算額(円)			9,652,700	節別内訳(円)		報酬		給料、職員手当等	538,100	報償費		旅費		需用費	7,150,000	役務費	4,400	委託料		使用料及び賃借料		工事請負費	1,960,200	原材料費		公有財産購入費		備品購入費		負担金、補助及び交付金		扶助費		補償、補填及び賠償金		公課費		<p>【事業目的】 令和元年東日本台風災害により被災した更埴図書館の施設機能復旧。なお、利用者への図書館サービスは仮設により継続する。</p> <p>【実績】 ・修繕費 7,150,000 円 (内容) 令和元年東日本台風災害により水没した更埴図書館のエレベーターの修繕を行った。</p> <p>・役務費 4,400 円 (内容) 上記エレベーターの修繕に先立ち、電源設備の点検を行った。</p> <p>・工事請負費 1,960,200 円 エアコン設置工事 1,844,700 円 仮設図書館ネット配線工事 115,500 円 (内容) 更埴文化会館と共用している空調設備の仮復旧を行った。また、図書館機能は南隣の旧ちくま農協杭瀬下支所へ移転し、令和3年3月2日より仮設更埴図書館として開館しているが、その準備として、インターネット回線の敷設を行った。</p> <p>【成果等】 エレベーターは令和2年6月30日に修繕完了。同年7月1日より供用を再開し、図書館利用者の便益の回復を行った。空調設備の仮復旧は令和2年6月12日に、仮設図書館ネット回線の敷設は令和3年2月16日にそれぞれ完了し、災害復旧中の継続的な図書館サービスの提供を実現した。</p> <p>【今後の方向性】 更埴図書館の災害復旧工事の完了後、仮設更埴図書館からの移転作業が生じるが、できる限り遅延なく実施する。</p>
決算額(円)																																							
	9,652,700																																						
節別内訳(円)																																							
報酬																																							
給料、職員手当等	538,100																																						
報償費																																							
旅費																																							
需用費	7,150,000																																						
役務費	4,400																																						
委託料																																							
使用料及び賃借料																																							
工事請負費	1,960,200																																						
原材料費																																							
公有財産購入費																																							
備品購入費																																							
負担金、補助及び交付金																																							
扶助費																																							
補償、補填及び賠償金																																							
公課費																																							
<table border="1"> <tr> <td colspan="2">財源内訳(円)</td> </tr> <tr> <td>国庫支出金</td> <td></td> </tr> <tr> <td>県支出金</td> <td></td> </tr> <tr> <td>地方債</td> <td>7,100,000</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td></td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td>2,552,700</td> </tr> </table>	財源内訳(円)		国庫支出金		県支出金		地方債	7,100,000	その他		一般財源	2,552,700																											
財源内訳(円)																																							
国庫支出金																																							
県支出金																																							
地方債	7,100,000																																						
その他																																							
一般財源	2,552,700																																						

事業名	更埴文化会館施設復旧工事	担当課名	文化課
-----	--------------	------	-----

基本目標Ⅰ 施策2-3

事業費	主要な施策の成果等																																						
<table border="1"> <tr> <td colspan="2">決算額(円)</td> </tr> <tr> <td></td> <td>305,430,500</td> </tr> <tr> <td colspan="2">節別内訳(円)</td> </tr> <tr> <td>報酬</td> <td></td> </tr> <tr> <td>給料、職員手当等</td> <td>2,690,500</td> </tr> <tr> <td>報償費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>旅費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>需用費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>役務費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>委託料</td> <td></td> </tr> <tr> <td>使用料及び賃借料</td> <td></td> </tr> <tr> <td>工事請負費</td> <td>297,680,000</td> </tr> <tr> <td>原材料費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>公有財産購入費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>備品購入費</td> <td>5,060,000</td> </tr> <tr> <td>負担金、補助及び交付金</td> <td></td> </tr> <tr> <td>扶助費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>補償、補填及び賠償金</td> <td></td> </tr> <tr> <td>公課費</td> <td></td> </tr> </table>	決算額(円)			305,430,500	節別内訳(円)		報酬		給料、職員手当等	2,690,500	報償費		旅費		需用費		役務費		委託料		使用料及び賃借料		工事請負費	297,680,000	原材料費		公有財産購入費		備品購入費	5,060,000	負担金、補助及び交付金		扶助費		補償、補填及び賠償金		公課費		<p>【事業目的】 令和元年東日本台風により被災した更埴文化会館の施設機能復旧。</p> <p>【実績】</p> <ol style="list-style-type: none"> ① 更埴文化会館施設災害復旧工事監理業務委託 契約：令和3年2月4日 (株)アーキプラン 契約額：15,510,000円 工期：令和3年2月4日～令和4年1月31日 ② 更埴文化会館施設災害復旧 建築主体工事 契約：令和3年2月3日 中信建設(株) 契約額：294,800,000円 工期：令和3年2月3日～令和4年1月28日 ③ 更埴文化会館施設災害復旧 機械設備工事 契約：令和3年2月3日 (株)石井工務所 契約額：472,780,000円 (前払額：189,000,000円) 工期：令和3年2月3日～令和4年1月28日 ④ 更埴文化会館施設災害復旧 電気設備工事 契約：令和3年2月3日 (株)峰村電気商会 契約額：271,700,000円 (前払額：108,680,000円) 工期：令和3年2月3日～令和4年1月28日 ⑤ 更埴文化会館大型楽器(打楽器)購入事業 契約：令和2年10月29日 (有)西沢楽器 契約額：5,060,000円 納入期限：令和3年2月26日 <p>【成果等】 工事着手後、順調に進捗している。 <ul style="list-style-type: none"> ・工事監理業務…立会、調査、確認、報告、指導を実施 ・建築主体工事…仮囲い、地下配管及び仕上げ材撤去 ・機械設備工事…調査、配管マーキング、ピット配管撤去 ・電気設備工事…機器電源切離し、2階照明器具取外し ・大型楽器購入…令和3年2月2日購入済 </p> <p>【今後の方向性】 工期は令和4年1月、順調に工事を進めていく。 また、4月の開館に向け令和3年7月から予約受付を開始。</p>
決算額(円)																																							
	305,430,500																																						
節別内訳(円)																																							
報酬																																							
給料、職員手当等	2,690,500																																						
報償費																																							
旅費																																							
需用費																																							
役務費																																							
委託料																																							
使用料及び賃借料																																							
工事請負費	297,680,000																																						
原材料費																																							
公有財産購入費																																							
備品購入費	5,060,000																																						
負担金、補助及び交付金																																							
扶助費																																							
補償、補填及び賠償金																																							
公課費																																							
<table border="1"> <tr> <td colspan="2">財源内訳(円)</td> </tr> <tr> <td>国庫支出金</td> <td></td> </tr> <tr> <td>県支出金</td> <td></td> </tr> <tr> <td>地方債</td> <td>294,200,000</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td></td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td>11,230,500</td> </tr> </table>	財源内訳(円)		国庫支出金		県支出金		地方債	294,200,000	その他		一般財源	11,230,500																											
財源内訳(円)																																							
国庫支出金																																							
県支出金																																							
地方債	294,200,000																																						
その他																																							
一般財源	11,230,500																																						

事業名	松田家資料整備事業	担当課名	歴史文化財センター
-----	-----------	------	-----------

基本目標Ⅱ 施策1-1

事業費		主要な施策の成果等																																						
<table border="1"> <tr> <td colspan="2">決算額(円)</td> </tr> <tr> <td colspan="2">13,914,897</td> </tr> <tr> <td colspan="2">節別内訳(円)</td> </tr> <tr> <td>報酬</td> <td></td> </tr> <tr> <td>給料、職員手当等</td> <td>5,381,000</td> </tr> <tr> <td>報償費</td> <td>49,450</td> </tr> <tr> <td>旅費</td> <td>17,800</td> </tr> <tr> <td>需用費</td> <td>439,711</td> </tr> <tr> <td>役務費</td> <td>143,786</td> </tr> <tr> <td>委託料</td> <td>7,722,880</td> </tr> <tr> <td>使用料及び賃借料</td> <td>160,270</td> </tr> <tr> <td>工事請負費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>原材料費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>公有財産購入費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>備品購入費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>負担金、補助及び交付金</td> <td></td> </tr> <tr> <td>扶助費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>補償、補填及び賠償金</td> <td></td> </tr> <tr> <td>公課費</td> <td></td> </tr> </table>		決算額(円)		13,914,897		節別内訳(円)		報酬		給料、職員手当等	5,381,000	報償費	49,450	旅費	17,800	需用費	439,711	役務費	143,786	委託料	7,722,880	使用料及び賃借料	160,270	工事請負費		原材料費		公有財産購入費		備品購入費		負担金、補助及び交付金		扶助費		補償、補填及び賠償金		公課費		<p>【事業目的】</p> <ul style="list-style-type: none"> 千曲市歴史的風致維持向上計画に基づき、八幡地区の活性化を図るため、県史跡等に指定されている松田家の整備を行う。 日本遺産の構成文化財の一つである松田家の建物を整備し、史料を広く公開して活用を図る。 <p>【実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> 平成29年9月の火災で焼損した松田家主屋等修理の実設計を令和1、2年度債務負担行為により実施した。 松田家主屋等修理工事を令和2、3年度債務負担行為により、修理工事に着手した。 工事は、令和2年12月28日に着工し、令和3年12月22日にしゅん工予定である。 火災原因者への損害賠償請求については、金5,000,000円の支払いを受けることで、和解が成立した。 <p>【成果等】</p> <ul style="list-style-type: none"> 松田家主屋等修理工事の着手により、令和4年度に博物館施設として一般開放を行う準備態勢が整うこととなった。 <p>【今後の方向性】</p> <ul style="list-style-type: none"> 令和4年度の一般公開に向けて、施設名称、展示・運営方針等、管理体制の検討を行う。 防災施設や外構等、一般公開のために必要となる施設の整備を図る。 日本遺産の構成文化財の一つとして、松田家周辺の整備に向けた検討を行う。
決算額(円)																																								
13,914,897																																								
節別内訳(円)																																								
報酬																																								
給料、職員手当等	5,381,000																																							
報償費	49,450																																							
旅費	17,800																																							
需用費	439,711																																							
役務費	143,786																																							
委託料	7,722,880																																							
使用料及び賃借料	160,270																																							
工事請負費																																								
原材料費																																								
公有財産購入費																																								
備品購入費																																								
負担金、補助及び交付金																																								
扶助費																																								
補償、補填及び賠償金																																								
公課費																																								
<table border="1"> <tr> <td colspan="2">財源内訳(円)</td> </tr> <tr> <td>国庫支出金</td> <td></td> </tr> <tr> <td>県支出金</td> <td></td> </tr> <tr> <td>地方債</td> <td></td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>3,000,000</td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td>10,914,897</td> </tr> </table>		財源内訳(円)		国庫支出金		県支出金		地方債		その他	3,000,000	一般財源	10,914,897																											
財源内訳(円)																																								
国庫支出金																																								
県支出金																																								
地方債																																								
その他	3,000,000																																							
一般財源	10,914,897																																							

事業名	重要伝統的建造物群保存地区保存推進事業	担当課名	歴史文化財センター
-----	---------------------	------	-----------

基本目標Ⅱ 施策1-1

事業費	主要な施策の成果等																																						
<table border="1"> <tr> <td colspan="2">決算額(円)</td> </tr> <tr> <td colspan="2">27,752,878</td> </tr> <tr> <td colspan="2">節別内訳(円)</td> </tr> <tr> <td>報酬</td> <td>56,700</td> </tr> <tr> <td>給料、職員手当等</td> <td>5,381,000</td> </tr> <tr> <td>報償費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>旅費</td> <td>31,180</td> </tr> <tr> <td>需用費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>役務費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>委託料</td> <td>2,054,998</td> </tr> <tr> <td>使用料及び賃借料</td> <td>306,000</td> </tr> <tr> <td>工事請負費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>原材料費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>公有財産購入費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>備品購入費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>負担金、補助及び交付金</td> <td>19,923,000</td> </tr> <tr> <td>扶助費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>補償、補填及び賠償金</td> <td></td> </tr> <tr> <td>公課費</td> <td></td> </tr> </table>	決算額(円)		27,752,878		節別内訳(円)		報酬	56,700	給料、職員手当等	5,381,000	報償費		旅費	31,180	需用費		役務費		委託料	2,054,998	使用料及び賃借料	306,000	工事請負費		原材料費		公有財産購入費		備品購入費		負担金、補助及び交付金	19,923,000	扶助費		補償、補填及び賠償金		公課費		<p>【事業目的】</p> <ul style="list-style-type: none"> 重要伝統的建造物群保存地区に選定された、稲荷山地区の伝統的な建造物等の修理、修景事業に補助を行い、環境整備を図る。 稲荷山地区活性化の核となる施設の整備に向け、地区全体の整備計画の作成を令和2、3年度の2か年で作成する。 <p>【実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> 伝統的建造物等5件の修理事業に補助を行った。 環境整備のため、非伝統的建造物1件の新築修景事業に補助を行った。 稲荷山地区の修理修景事業実施に係るガイドライン作成のため、地区の特徴的な建造物2件の調査を工学院大学に委託して実施した。 <p>【成果等】</p> <ul style="list-style-type: none"> 修理事業の実施により、伝統的な建造物が本来の姿を取り戻すことができた。 平成27年度から実施している本事業による修理修景物件は15件となった。 稲荷山地区活性化の中心施設としての整備を計画している「鍵の手」について、整備の基本となる地区の建物調査を実施した。 <p>【今後の方向性】</p> <ul style="list-style-type: none"> 今後も伝統的建造物群保存地区における修理修景事業を進め、重伝建地区の保存整備を図る。 稲荷山地区の全体整備構想を作成し、地区の活性化を図るための整備を実施する。
決算額(円)																																							
27,752,878																																							
節別内訳(円)																																							
報酬	56,700																																						
給料、職員手当等	5,381,000																																						
報償費																																							
旅費	31,180																																						
需用費																																							
役務費																																							
委託料	2,054,998																																						
使用料及び賃借料	306,000																																						
工事請負費																																							
原材料費																																							
公有財産購入費																																							
備品購入費																																							
負担金、補助及び交付金	19,923,000																																						
扶助費																																							
補償、補填及び賠償金																																							
公課費																																							
<table border="1"> <tr> <td colspan="2">財源内訳(円)</td> </tr> <tr> <td>国庫支出金</td> <td>9,940,000</td> </tr> <tr> <td>県支出金</td> <td>596,000</td> </tr> <tr> <td>地方債</td> <td></td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td></td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td>17,216,878</td> </tr> </table>	財源内訳(円)		国庫支出金	9,940,000	県支出金	596,000	地方債		その他		一般財源	17,216,878																											
財源内訳(円)																																							
国庫支出金	9,940,000																																						
県支出金	596,000																																						
地方債																																							
その他																																							
一般財源	17,216,878																																						

事業名	スポーツクラブ in ちくま	担当課名	スポーツ振興課
-----	----------------	------	---------

基本目標 I 施策 2-2

事業費	主要な施策の成果等																																						
<table border="1"> <tr> <td colspan="2">決算額 (円)</td> </tr> <tr> <td></td> <td>1,345,250</td> </tr> <tr> <td colspan="2">節別内訳 (円)</td> </tr> <tr> <td>報酬</td> <td></td> </tr> <tr> <td>給料、職員手当等</td> <td>1,345,250</td> </tr> <tr> <td>報償費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>旅費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>需用費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>役務費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>委託料</td> <td></td> </tr> <tr> <td>使用料及び賃借料</td> <td></td> </tr> <tr> <td>工事請負費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>原材料費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>公有財産購入費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>備品購入費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>負担金、補助及び交付金</td> <td></td> </tr> <tr> <td>扶助費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>補償、補填及び賠償金</td> <td></td> </tr> <tr> <td>公課費</td> <td></td> </tr> </table>	決算額 (円)			1,345,250	節別内訳 (円)		報酬		給料、職員手当等	1,345,250	報償費		旅費		需用費		役務費		委託料		使用料及び賃借料		工事請負費		原材料費		公有財産購入費		備品購入費		負担金、補助及び交付金		扶助費		補償、補填及び賠償金		公課費		<p>【事業目的】 障がいのある方、支援学級に通っている運動が苦手な方が、家族や介助者と一緒に気軽にスポーツを楽しめる環境を整備する。また、障がい者スポーツへの理解や指導方法を学び、支援者の人材育成を図る。</p> <p>【実績】 障がい者スポーツ支援センター長野「サンスポートながの」と連携し、「スポーツクラブ in ちくま」（スポーツ体験会）を計5回開催。障がい者およびサポートスタッフで延べ99名の参加があり、ショートテニス、ブラインドテニス、バドミントン、サッカー、バスケットボールなどのスポーツを、障がいのある方に体験してもらった。また、障がいのある方のスポーツ活動を支援する「サポートスタッフ講習会」も体験期間中に2回開催し、延べ16名の参加があった。</p> <p>【成果等】 「スポーツクラブ in ちくま」および「サポートスタッフ講習会」を開催することにより、障がい者がスポーツに親しむ機会の増加、障がい者スポーツの支援者育成を図ることができた。</p> <p>【今後の方向性】 今後も継続して「スポーツクラブ in ちくま」および「サポートスタッフ講習会」を開催し、障がい者スポーツの振興を図る。また、2028年全国障がい者スポーツ大会のボッチャ競技が千曲市で開催されることから、ボッチャ競技を通じた障がい者スポーツの振興策も推進する。</p>
決算額 (円)																																							
	1,345,250																																						
節別内訳 (円)																																							
報酬																																							
給料、職員手当等	1,345,250																																						
報償費																																							
旅費																																							
需用費																																							
役務費																																							
委託料																																							
使用料及び賃借料																																							
工事請負費																																							
原材料費																																							
公有財産購入費																																							
備品購入費																																							
負担金、補助及び交付金																																							
扶助費																																							
補償、補填及び賠償金																																							
公課費																																							
<table border="1"> <tr> <td colspan="2">財源内訳 (円)</td> </tr> <tr> <td>国庫支出金</td> <td></td> </tr> <tr> <td>県支出金</td> <td></td> </tr> <tr> <td>地方債</td> <td></td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td></td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td>1,345,250</td> </tr> </table>	財源内訳 (円)		国庫支出金		県支出金		地方債		その他		一般財源	1,345,250																											
財源内訳 (円)																																							
国庫支出金																																							
県支出金																																							
地方債																																							
その他																																							
一般財源	1,345,250																																						

事業名	スポーツ施設災害復旧事業	担当課名	スポーツ振興課
-----	--------------	------	---------

基本目標Ⅰ 施策2-2

事業費	主要な施策の成果等																																						
<table border="1"> <tr> <td colspan="2">決算額(円)</td> </tr> <tr> <td></td> <td>45,933,100</td> </tr> <tr> <td colspan="2">節別内訳(円)</td> </tr> <tr> <td>報酬</td> <td></td> </tr> <tr> <td>給料、職員手当等</td> <td>1,076,200</td> </tr> <tr> <td>報償費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>旅費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>需用費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>役務費</td> <td>231,000</td> </tr> <tr> <td>委託料</td> <td>111,100</td> </tr> <tr> <td>使用料及び賃借料</td> <td></td> </tr> <tr> <td>工事請負費</td> <td>44,514,800</td> </tr> <tr> <td>原材料費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>公有財産購入費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>備品購入費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>負担金、補助及び交付金</td> <td></td> </tr> <tr> <td>扶助費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>補償、補填及び賠償金</td> <td></td> </tr> <tr> <td>公課費</td> <td></td> </tr> </table>	決算額(円)			45,933,100	節別内訳(円)		報酬		給料、職員手当等	1,076,200	報償費		旅費		需用費		役務費	231,000	委託料	111,100	使用料及び賃借料		工事請負費	44,514,800	原材料費		公有財産購入費		備品購入費		負担金、補助及び交付金		扶助費		補償、補填及び賠償金		公課費		<p>【事業目的】 台風19号により、被災したスポーツ施設を復旧する。</p> <p>【実績】</p> <ol style="list-style-type: none"> 千本柳運動場災害復旧工事 竣工日 令和3年3月12日 契約額 39,523,000円 施工業者 更埴建設株式会社 東部テニスコート復旧工事 竣工日 令和2年11月30日 契約額 1,977,800円 施工業者 株式会社峰村電気商会 戸倉体育館器具倉庫解体工事 竣工日 令和2年12月21日 契約額 3,014,000円 役務費、委託料等 支出額 342,100円 <p>【成果等】 当初予定していた工期内で工事が完了した。 利用休止していた千本柳運動場は、工事完了前に、予約の開始日、利用再開日の周知を行い、スムーズに再開することができた。</p> <p>【今後の方向性】 定期的に維持管理を行う。</p>
決算額(円)																																							
	45,933,100																																						
節別内訳(円)																																							
報酬																																							
給料、職員手当等	1,076,200																																						
報償費																																							
旅費																																							
需用費																																							
役務費	231,000																																						
委託料	111,100																																						
使用料及び賃借料																																							
工事請負費	44,514,800																																						
原材料費																																							
公有財産購入費																																							
備品購入費																																							
負担金、補助及び交付金																																							
扶助費																																							
補償、補填及び賠償金																																							
公課費																																							
<table border="1"> <tr> <td colspan="2">財源内訳(円)</td> </tr> <tr> <td>国庫支出金</td> <td></td> </tr> <tr> <td>県支出金</td> <td></td> </tr> <tr> <td>地方債</td> <td>41,500,800</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td></td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td>4,432,300</td> </tr> </table>	財源内訳(円)		国庫支出金		県支出金		地方債	41,500,800	その他		一般財源	4,432,300																											
財源内訳(円)																																							
国庫支出金																																							
県支出金																																							
地方債	41,500,800																																						
その他																																							
一般財源	4,432,300																																						

事業名	第6回千曲川ハーフマラソン	担当課名	スポーツ振興課
-----	---------------	------	---------

基本目標1 施策2-2

事業費	主要な施策の成果等																																						
<table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td colspan="2" style="text-align: center;">決算額(円)</td> </tr> <tr> <td colspan="2" style="text-align: right;">7,804,800</td> </tr> <tr> <td colspan="2" style="text-align: center;">節別内訳(円)</td> </tr> <tr> <td>報酬</td> <td></td> </tr> <tr> <td>給料、職員手当等</td> <td style="text-align: right;">4,304,800</td> </tr> <tr> <td>報償費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>旅費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>需用費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>役務費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>委託料</td> <td></td> </tr> <tr> <td>使用料及び賃借料</td> <td></td> </tr> <tr> <td>工事請負費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>原材料費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>公有財産購入費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>備品購入費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>負担金、補助及び交付金</td> <td style="text-align: right;">3,500,000</td> </tr> <tr> <td>扶助費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>補償、補填及び賠償金</td> <td></td> </tr> <tr> <td>公課費</td> <td></td> </tr> </table>	決算額(円)		7,804,800		節別内訳(円)		報酬		給料、職員手当等	4,304,800	報償費		旅費		需用費		役務費		委託料		使用料及び賃借料		工事請負費		原材料費		公有財産購入費		備品購入費		負担金、補助及び交付金	3,500,000	扶助費		補償、補填及び賠償金		公課費		<p>【事業目的】 市民の健康増進、観光振興およびスポーツ振興に資することを目的として開催する。また、ボランティアスタッフによる大会のサポート、市民および関係者による沿道での応援を通じて、スポーツを「支える」「観る」きっかけ作りとする。</p> <p>【実績】 新型コロナウイルスの感染拡大により、大会の開催を中止とした。2年連続の中止となったため、大会への関心が途切れないように、代替イベントとして千曲川沿いランニングコースを使用した「千曲RUNスタンプラリー」を実施。スタンプラリー達成者は178名で、記念品としてリストバンドを贈呈した。</p> <p>【成果等】 代替イベントに参加いただき、千曲川沿いランニングコースを走っていただいた方はもちろん、TV番組・新聞・雑誌等で広報をしたことで、多くの方に千曲川ハーフマラソンおよび千曲市のPRをすることができた。</p> <p>【今後の方向性】 開催日程を5月から11月に変更したり、温泉街を通るコースに変更するなど参加者増加を目指した工夫をしているが、2年連続の中止となっている。今後も大会実行委員会において更なる改善策を検討し、ランナーに選ばれる大会となるよう魅力向上に努める。</p>
決算額(円)																																							
7,804,800																																							
節別内訳(円)																																							
報酬																																							
給料、職員手当等	4,304,800																																						
報償費																																							
旅費																																							
需用費																																							
役務費																																							
委託料																																							
使用料及び賃借料																																							
工事請負費																																							
原材料費																																							
公有財産購入費																																							
備品購入費																																							
負担金、補助及び交付金	3,500,000																																						
扶助費																																							
補償、補填及び賠償金																																							
公課費																																							
<table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td colspan="2" style="text-align: center;">財源内訳(円)</td> </tr> <tr> <td>国庫支出金</td> <td></td> </tr> <tr> <td>県支出金</td> <td></td> </tr> <tr> <td>地方債</td> <td></td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td></td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td style="text-align: right;">7,804,800</td> </tr> </table>	財源内訳(円)		国庫支出金		県支出金		地方債		その他		一般財源	7,804,800																											
財源内訳(円)																																							
国庫支出金																																							
県支出金																																							
地方債																																							
その他																																							
一般財源	7,804,800																																						

事業名	学校給食費徴収事務事業	担当課名	第1学校給食センター
-----	-------------	------	------------

基本目標Ⅰ 施策1-2

事業費	主要な施策の成果等																																						
<table border="1"> <tr> <td colspan="2">決算額(円)</td> </tr> <tr> <td></td> <td>3,602,159</td> </tr> <tr> <td colspan="2">節別内訳(円)</td> </tr> <tr> <td>報酬</td> <td></td> </tr> <tr> <td>給料、職員手当等</td> <td>2,690,500</td> </tr> <tr> <td>報償費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>旅費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>需用費</td> <td>132,359</td> </tr> <tr> <td>役務費</td> <td>256,800</td> </tr> <tr> <td>委託料</td> <td></td> </tr> <tr> <td>使用料及び賃借料</td> <td></td> </tr> <tr> <td>工事請負費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>原材料費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>公有財産購入費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>備品購入費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>負担金、補助及び交付金</td> <td>522,500</td> </tr> <tr> <td>扶助費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>補償、補填及び賠償金</td> <td></td> </tr> <tr> <td>公課費</td> <td></td> </tr> </table>	決算額(円)			3,602,159	節別内訳(円)		報酬		給料、職員手当等	2,690,500	報償費		旅費		需用費	132,359	役務費	256,800	委託料		使用料及び賃借料		工事請負費		原材料費		公有財産購入費		備品購入費		負担金、補助及び交付金	522,500	扶助費		補償、補填及び賠償金		公課費		<p>【事業目的】 学校における働き方改革の一環として、給食費徴収システムを導入し、教員の事務負担の軽減を図る。</p> <p>【実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> 令和2年7月 学校徴収金管理システム構築・運用保守業務キックオフ会議 令和2年8月 令和3年度入学児童保護者への給食費集金に係るお知らせ(保護者通知) 令和2年10月～11月 給食費徴収システム構築打合せ 令和2年11月 規則整備「千曲市学校給食費徴収に関する規則」 金融機関との口座振替実施に係る契約締結 給食費口座振替依頼書提出依頼(令和3年度入学児童保護者他) 令和3年1月 給食費集金事務移管のお知らせ(在校生保護者通知) 学校から市への給食費振替口座情報の引継ぎに係るお知らせと同意書の提出依頼(在校生保護者通知) 令和3年2月 教職員の給食費振替口座登録依頼(教職員等) 令和3年4月～5月(以下、令和3年度事業) システムに登録した口座情報の確認作業 令和3年度給食費の納入期限日(口座振替日)のお知らせ(保護者通知) 令和3年5月 口座振替データ読み取りテスト(各金融機関) 第1回口座振替実施 <p>【成果等】 給食費徴収システムの導入が完了し、教員の事務負担の軽減が図られた。</p> <p>【今後の方向性】 給食費事務処理マニュアルを整備するとともに、業務を実施する中でノウハウを蓄積し、随時処理方法や手順等の修正と改善を図る。</p>
決算額(円)																																							
	3,602,159																																						
節別内訳(円)																																							
報酬																																							
給料、職員手当等	2,690,500																																						
報償費																																							
旅費																																							
需用費	132,359																																						
役務費	256,800																																						
委託料																																							
使用料及び賃借料																																							
工事請負費																																							
原材料費																																							
公有財産購入費																																							
備品購入費																																							
負担金、補助及び交付金	522,500																																						
扶助費																																							
補償、補填及び賠償金																																							
公課費																																							
<table border="1"> <tr> <td colspan="2">財源内訳(円)</td> </tr> <tr> <td>国庫支出金</td> <td></td> </tr> <tr> <td>県支出金</td> <td></td> </tr> <tr> <td>地方債</td> <td></td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td></td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td>3,602,159</td> </tr> </table>	財源内訳(円)		国庫支出金		県支出金		地方債		その他		一般財源	3,602,159																											
財源内訳(円)																																							
国庫支出金																																							
県支出金																																							
地方債																																							
その他																																							
一般財源	3,602,159																																						

4 成果指標

第二次千曲市総合計画・前期基本計画「成果指標」(教育関係抜粋)

第1章 千曲の魅力で創生する賑わいと活力あるまち

※塗つぶしは、達成度100%以上

節	達成方針	戦略	指標名	指標の意味・内容	目指す方向	基準値		R2実績値		目標値	H29達成率	H30達成率	R1達成率	R2達成率	担当課	指標選定の考え方
						データ年度										
2	【産業連携】 連携による千曲市産業の基盤をつくる	★ 2-4	研究支援件数	桐田や温泉など千曲市を研究地域とする大学の研究活動への支援数	上昇	2件	H26	6件	R2	6件 (H31)	50.0%	33.3%	83.3%	100.0%	歴史文化財センター	大学研究機関との連携による、新産業や新商品の創出に向けた取り組みの状況を示す
			★ 2-3	奨学金償還優遇制度利用者数	U・J・インターン向け奨学金償還優遇制度利用者数	上昇	0人	H28	3人	R2	50人 (H31)	0.0%	0.0%	4.0%	6.0%	観光交流課 教育総務課

第2章 安心して子育てができ、のびやかに育ち学べるまち

節	達成方針	戦略	指標名	指標の意味・内容	目指す方向	基準値		R2実績値		目標値	H29達成率	H30達成率	R1達成率	R2達成率	担当課	指標選定の考え方
						データ年度										
2	【教育】 子どもがのびやかに育ち、生きる力を育む環境をつくる	★ 2-5	不登校児童の割合	小学校における不登校児童の在籍比率	改善	0.32%	H27	1.28%	R2	0.3%	60.0%	44.1%	39.5%	23.4%	教育総務課	小学校における児童の不登校状況を表す
			不登校生徒の割合	中学校における不登校生徒の在籍比率	改善	2.92%	H27	4.12%	R2	2.1%	57.9%	59.2%	53.0%	51.0%	教育総務課	中学校における生徒の不登校状況を表す
			特別支援教育支援員等配置人数	障がいのある児童生徒の介助や学習支援をするために小中学校に配置する人員数	上昇	39人	H28	44人	R2	46人	89.1%	89.1%	91.3%	95.7%	教育総務課	きめ細やかな支援の取り組みを表す
			千曲市型コミュニティスクールの実施割合	各小中学校にコミュニティスクール運営委員会が設置されている割合	上昇	0%	H27	100%	R2	100%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	教育総務課	学校支援ボランティアの活動のともに保護者・地域・学校が協働して開かれた学校づくりを目指す
			今住んでいる地域の行事に参加している児童生徒の割合	地域の行事に参加している児童生徒の割合	上昇	84.4%	H27	85.45%	R2	85%	97.3%	95.2%	100.5%	100.5%	教育総務課	地域における児童生徒のかかわり状況を表す
			食材の地場産物使用度	地場産物の範囲を県内産とした食材数ベース	上昇	49.8%	H27	54.9%	R2	55%	100.7%	89.0%	105.5%	99.8%	給食センター	地元農産物の利用促進の取り組みを表す
			事故件数	給食を起因とする食中毒事故や給食センター職員の労災事故の件数	改善	4件	H27	4件	R2	0件	50.0%	0.0%	0.0%	0.0%	給食センター	食中毒や労災事故が起きない取り組みを表す
一日当たりの残菜量	学校給食における一日当たりの残菜量	改善	36kg	H27	30.25 kg	R2	35 kg	145.8%	139.5%	134.6%	115.7%	給食センター	残菜量を減らす取り組みを表す			
3	【生涯学習スポーツ文化芸術】 学びや芸術・スポーツを通じ、人と地域の魅力を高める	★ 5-1	生涯学習の講座数と参加者数	生涯学習係、6公民館、2図書館で実施した延講座数と参加者数	上昇	1,423講座 22,665人	H27	796講座 9,956人	R2	1,500講座 25,000人	79.7%	69.0%	67.7%	53.1%	生涯学習課	生涯学習活動への市民参加を表す
			市民一人あたりのスポーツ施設利用回数	市民1人当たりが1年間にスポーツ施設を利用する回数	上昇	6.7回	H27	3.2回	R2	6.8回	97.1%	101.5%	104.4%	47.1%	スポーツ振興課	気軽に利用できるスポーツ施設の環境整備の取り組みを表す
			成人の運動実施率	スポーツ活動を週に1回以上行っている成人の割合	上昇	50.4%	H25	43.8%	R2	65%	77.5%	67.4%	67.4%	67.4%	スポーツ振興課	健康運動の普及と推進の取り組み状況を表す
5	【多文化共生】 国際性の豊かな人とまちをつくる	★	文化施設の利用者数	文化会館(更埴・上山田)、戸倉創造館、ふる里歴史資料館・城山史跡公園の年間入館(場)者数	上昇	193,048人	H27	46,076人	R2	200,000人	90.2%	95.9%	73.3%	23.0%	文化課	文化施設の活用状況を表す
			多文化共生フェスティバル千曲万博の参加者数	多文化共生フェスティバル千曲万博の参加者数	上昇	650人	H27	中止	R2	750人	60.0%	53.3%	57.3%	—	生涯学習課	多文化共生・国際化推進の取り組み状況を表す

第5章 輝かしい歴史文化や美しい自然を未来に継ぐまち

節	達成方針	戦略	指標名	指標の意味・内容	目指す方向	基準値		R2実績値		目標値	H29達成率	H30達成率	R1達成率	R2達成率	担当課	指標選定の考え方
						データ年度										
1	【歴史・文化財】 輝かしい歴史・文化的遺産を守り、未来に継ぐ	★	国・県・市指定文化財数	国・県・市指定文化財数	上昇	146件	H27	149件	R2	166件	89.2%	89.8%	89.8%	89.8%	歴史文化財センター	文化財保護の取り組みの状況を表す
			博物館・史跡公園の入館(場)者数	森将軍塚古墳館・さらしなの里歴史資料館・城山史跡公園の年間入館(場)者数	上昇	46,071人	H27	25,350人	R2	48,800人	80.1%	88.4%	78.1%	51.9%	歴史文化財センター	文化財施設の活用状況を表す
3	【景観形成】 景観の美しいまちをつくる	★	建造物修理・修景事業	福荷山伝建地区の建物修理・修景件数	上昇	修理 1件 修景 0件	H27	11件 3件	R2	13件 7件	46.2%	46.2%	53.8%	84.6%	歴史文化財センター	景観形成への市民の取り組み状況を表す
			神楽保存会(継承)数	市内の神楽保存会(継承)数	維持	30団体	H27	30団体	R2	30団体	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	歴史文化財センター	地域の伝統芸能である神楽の保存・伝承の取り組みの状況を表す

千曲市まち・ひと・しごと創生総合戦略「重要業績評価指標（KPI）」（教育関係抜粋）

※塗りつぶしは、進捗率100%以上

具体的施策	総合計画	指標名	基準値	実績値 (A)	目標値 (B)	R2進捗率 (A/B)	担当課	
基本目標2 新しい人の流れをつくる								
2-3	1-6	UIJターナー向け奨学金優遇制度利用者数	0 人	H27 3 人	R2 50 人	R3 6.0%	教育総務課	
2-4	1-2	研究支援件数	2 件	H26 6 件	R2 8 件	R3 75.0%	歴史文化財センター	
2-5		基礎学力の定着度	小学生：各教科、全国をやや上回る又は同程度	H30 中止	R2 中止	小学生：全国・長野県よりやや上回る	R3 —	教育総務課
			中学生：各教科、全国と同程度又はやや下回る	H30 中止	R2 中止	中学生：全国・長野県と同程度	R3 —	教育総務課
2-5	2-2	今住んでいる地域の行事に参加している児童生徒の割合	小学生 86.2 % 中学生 75.5 %	H30 小学生 91.3 % 中学生 79.6 %	R2 小学生 90.0 % 中学生 80.0 %	R3 101.4 % 99.5 %	教育総務課	
基本目標4 時代に合った地域をつくり地域連携を進める								
4-3	5-3	建造物修理・修景事業	修理 1 件 修景 0 件	H27 修理 11 件 修景 3 件	R2 修理 15 件 修景 7 件	R3 73.3 % 42.9 %	歴史文化財センター	
4-3	(5-1)	「蔵し館」の入場者数	1,749 人	H26 805 人	R2 3,000 人	R3 26.8%	文化課	
4-3	(5-1)	「ふる里漫画館」の入場者数	1,552 人	H26 768 人	R2 2,000 人	R3 38.4%	文化課	
基本目標5 健康寿命を延ばし高齢者の社会参加を高める								
5-1	2-3	成人の運動実施率	50.4 %	H25 43.8 %	R2 65.0 %	R3 67.4%	スポーツ振興課	
5-2		市政の「生涯学習・スポーツ・文化芸術」に対する満足度	39.4 %	H27 45.1 %	R2 50.0 %	R3 90.2%	生涯学習課	

5 外部評価での意見・提言とそれに対する考え

(1) 部活動指導員設置事業

■意見・提言

- ①部活動指導員は働き方改革の一環でやっていますが、先生方の立場からではなく、生徒自身の評価はどうですか。成績はあがったのですか。
- ②部活動指導員に免許は不要ですか。部活動指導員を経験だけで採用してしまうのは怖いと思います。

●教育委員会の考え

- ①中学校での部活動指導員はとても助かっていると聞いていますが、確かに、指導を受けた生徒自身がどう感じているかは、大事なことです。去年は大会が中止になってしまったため、大会の成績も不明ですが、今後研究していきます。
- ②経験の中で携わってもらっています。また、以前から外部コーチをやっている人が、そのまま部活動指導員として携わっていることが多いです。確かに、パワハラ等が行われてしまうことが一番怖いので、学校とよく連携し注視していきます。(教育総務課)

(2) 情報教育センター運営事業

■意見・提言

- ①教職員によっては、パソコンの得意不得意あり、ホームページの更新など手間取っていることもあるかと思いますが、そのバックアップ体制はどうなっていますか。

●教育委員会の考え

- ①ホームページの作成業務は、教育委員会事務局にICT支援員がいますので手助けをしています。(教育総務課)

(3) 外国語指導助手招致事業

■意見・提言

- ①小学校から英語に慣れ親しむのは良いことですが、国語の力もしっかり身に付けていただきたいと思います。日本語の力が大事だと思います。

●教育委員会の考え

- ①小学校には英語の専科教員が配置されて、ALTとも連携し、外国語活動も充実してきていますが、日本語の力が大事ではないかということについては、全くその通りだと思います。今後注視してまいります。(教育総務課)

(4) 更埴図書館復旧事業

■意見・提言

- ①災害の復旧中ということで、図書館に行った時に、本が借りれないことがありました。

●教育委員会の考え

- ①現在、貸し出しができない本については、別の倉庫においてあることがあります。希望の多いものだけを手元に置いています。今後は、図書館部分の工事が終わりますので、図書館内に本を移していきたいと思います。(生涯学習課)

(5)更埴文化会館施設復旧工事

■意見・提言

- ①今年度も、コロナのため総合芸術祭が中止になりましたが、高齢化が進んでいるなかで、この際、辞めてしまう人がいます。そのようなことが無く、伝統芸能がみんなで楽しめるようになればいいと思います。

●教育委員会の考え

- ①施設を復旧させることが目的でなく、その施設を活用していただくことが、大事なことです。利用者のことについてももしっかり考えていきたいと思います。(文化課)

(6)重要伝統的建造物群保存地区保存推進事業

■意見・提言

- ①稲荷山の町並みは確かに個人所有のものですが、もう少し市で、全体的な整備が必要であると思います。

●教育委員会の考え

- ①稲荷山地区のまちづくりをどうしていくかは、有名なところで海野宿などありますが、それに近づけていけるように努力していきます。(歴史文化財センター)

(7)学校給食費徴収事務事業

■意見・提言

- ①廃棄食材の低減はどうなっていますか。

●教育委員会の考え

- ①千曲市の総合計画のなかで目標値を定めて、低減を進めています。(第一学校給食センター)

(8)その他

■意見・提言

- ①公民館にもWi-Fiが設置され、家庭にWi-Fiが無い小学生がきて、公民館を使うことになっていますが、公民館職員がいない時間に来た場合の体制ができていないため、その時のガイドラインを整備してもらいたいと思います。
- ②コミュニティスクールについてですが、校長教頭が同時に代わった場合や、コロナ禍でコミュニティスクール活動が少なくなっていることなどで、学校運営委員に、学校の情報がおりてこなくなっています。もっと情報共有できるような体制に

してもらいたい。また、地域で子どもの安全を見守る会が、昨年コロナ禍のため開催されませんでした。ぜひ復活させていただきたいと思います。

●教育委員会の考え

①現在、ガイドラインのことは調整中です。

②校長教頭が同時に代わったとしても情報の発信ができるようにしていきます。また、コミュニティスクールが今後も発展していくようにしていきます。なお、地域で子どもの安全を見守る会は、学校や地域の見守り隊、PTA会長が一堂に会する大事な会でありますので、コロナ禍であっても、今年度は工夫してやりたいと思います。

6 点検及び評価を受けて

千曲市教育振興審議会から、教育委員会が行った主要施策について意見・提言をいただき、教育委員会としての考えを明確にしました。

教育委員会の所管は、学校教育、学校給食、生涯学習、国際交流、スポーツ、文化・芸術、歴史・文化財と多岐に及びます。今年度の「点検及び評価報告」を基に、P(計画)・D(実行)・C(評価)・A(改善)サイクルを確立し、事業の選択と集中を進めることにより、一層効率的な事務執行に努めてまいります。

また、「点検及び評価報告」の議会への報告及び市民への公表は、教育委員会事務の説明責任を求められたものであり、本制度により教育委員会の基本方針をより分かりやすく、丁寧に説明をしてまいりたいと考えています。

7 資 料

(1) 教育長・教育委員

役 職 名	氏 名	住 所
教 育 長	小 松 信 美	羽 尾
教育長職務代理者	若 林 由美子	杭瀬下
委 員	坂 本 孝 夫	上山田温泉
委 員	中 村 洋 一	若 宮
委 員	宮 入 文 雄	雨 宮
委 員	松 田 祐 子	八 幡

(令和3年3月31日現在)

(2) 教育委員会基本方針

平成 28 年度に策定された「第二次千曲市総合計画」では、将来都市像を「^{しなの}科野の国 さらしな はにしな ^{しと}史都がにぎわう 信州の交流拠点 千曲」とし、この将来都市像を具現化するため6つの基本目標があります。どの基本目標も教育と関連がありますが、

基本目標①「千曲の魅力で創生する賑わいと活力あるまち」

基本目標②「安心して子育てができ、のびやかに育ち学べるまち」

基本目標⑤「輝かしい歴史文化や美しい自然を未来に継ぐまち」

が特に教育委員会にかかわりがあります。同年9月に宣言した「千曲市教育大綱」の趣旨を踏まえながらこれらを具体的に進めるため、教育委員会として平成30年度に「第二次教育振興基本計画」並びに各個別計画の策定を行いましたので、今後は計画に沿って着実に施策を進めてまいります。

○子どもがのびやかに育ち、生きる力を育む環境をつくる

子どもたち一人ひとりが将来において、その可能性を開花させ、自らの人生を幸福に過ごすことができるための基礎力を身につけさせることが教育の役割です。

これからの子どもたちが個性や能力を生かし、自立した人間として生きていくためには、「確かな学力」「豊かな心」「健やかな体」の調和がとれた「生きる力」を育成することが大切です。そのために、学校、家庭、地域との連携強化を進め、小中学校の現場における教育力の向上と千曲型コミュニティスクールなどによる学校支援体制の整備や子どもたちの社会的・職業的自立に向け、職場見学及び職場体験学習等を位置づけたキャリア教育の推進を図り、信頼される学校づくりに努めます。

また、不登校や特別な支援を必要とする子どもたちへの対策として、総合教育センターを中心に関係機関との連携を図りながら、教育相談・教育支援体制の充実を図るとともに、教育相談室では、幼・保・小・中の連携のもと就学移行支援を充実させ、不登校予防や各発達段階における適切な指導・支援体制の整備を図ります。

特別支援学校に在籍する児童生徒については、居住する地域の千曲市立学校に副学籍を置き、副学籍校の児童生徒と共に学び育つことができる体制づくりを進めます。

学校給食については、安全で安心な給食の提供と学校給食を「生きた教材」として活用し、望ましい食習慣が身につくように努めます。

児童・生徒が、安心していきいきとした学習や生活ができるよう、引き続き安全で快適な教育施設の整備を進めるとともに、信頼される学校づくりのために、地域との連携を進めながら地域に開かれた学校づくりに努めます。

子どもたちの放課後の安全・安心な生活や活動の場を確保するために、子どもたちと地域の人たちが触れ合える機会を創出する「子どもの居場所づくり事業」などを一体的に進めます。

若い世代の「移住・定住促進策」及び「経済的支援策」として、UIJ ターン者向けの「奨学金償還優遇制度事業」助成金の交付を継続いたします。

これら「千曲市総合計画」の基本理念を具現化するために、「千曲市教育大綱」や教育を取り巻く情勢や変化する社会背景などを踏まえ、平成 31 年 3 月に策定した中長期的な計画である「第二次千曲市教育振興基本計画」（平成 31 年度(2019 年度)から 10 年)並びに個別計画である「千曲っ子教育ビジョン」（平成 31 年度(2019 年度)から 5 年)について、これまでの取り組みの成果や課題等を総括する中で、引き続き 3 つの基本施策である「楽しく学べる学校」「家庭・地域が一体となった学校」「地域で青少年をはぐくむ風土」を視点にすえ、具体的な施策に取り組んでまいります。

○学びや芸術・スポーツを通じ、人と地域の魅力を高める

市民一人ひとりが自己を高め、生きがいを創出し、心豊かな人生を送ることができるよう、生涯学習の環境整備を進めていくことが大切です。

生涯学習は、学校教育のみならず、乳幼児から高齢者まで、その生涯にわたって自らの意志により、いつでも、どこでも、だれでもが自由に行える継続的な学習活動であり、あらゆる機会に、あらゆる場所において学習することができるよう、体制を整えていく必要があります。さらに、その学びの成果が、社会や地域に適切に生かされるよう環境の整備をしていくことも大切です。

そのため、「第二次千曲市生涯学習基本構想・基本計画」（平成 31 年度(2019 年度)から 10 年)に基づき、社会の変化に即した学習内容の提供など、計画に盛り込んだ施策を着実に推進してまいります。また、市民の学習ニーズに応えるため、公民館では事業の充実を図ります。図書館でも施設整備を行うとともに、市民の教養、生涯学習の拠点として自由で親しみのある図書館づくりに努め、利用者の要望、時代の変化に対応した図書館サービスの推進、資料の提供を行います。

また、家庭教育は教育の原点であり、全ての教育の出発点であることから、「家庭教育支援条例」に基づき、家庭における教育力向上のため、学校、地域、事業者、行政等、その他市民皆で家庭教育を支えていくことを目指します。

多文化共生社会の実現に向けては、異文化理解の推進や外国籍市民への支援、国際感覚豊かな人材の育成等を進めます。

スポーツ推進事業は、「第二次千曲市スポーツ推進基本計画（令和元年度(2019年度)から10年）に基づき、市民がスポーツを通じて幸福で豊かな生活を営むことができるよう、生涯にわたりあらゆる機会とあらゆる場所において、自主的かつ自立的にその適正及び健康状態に応じて行える環境整備を進めるとともに、スポーツツーリズムを推進し、地域の特色を活かしたイベントの開催や施設整備を行います。

また、「スポーツ・健康都市」の実現に向け「スポーツ推進委員会」「市スポーツ協会」「総合型地域スポーツクラブ」そして千曲市に拠点を置くプロバスケットチーム「信州ブレイブウォリアーズ」など関連する団体の育成・支援を行うとともに連携を図ります。

また、体育施設運営については、長期的な視野に立ち、施設のあり方を検討するとともに、現在、管理運営する施設について、指定管理者制度や市民協働、受益者負担などの考え方を研究しながら、更に合理的で経済的な運営方法を検討してまいります。

文化芸術は、ゆとりと潤いの実感できる心豊かな市民生活を実現していく上で、不可欠なものであり、社会的財産と言えます。そして、その振興が地域経済とも密接に連携し、活力と魅力あるまちづくりに繋がるものにとらえています。

「千曲市文化会館運営委員会」などを活用し事業を考察、新たに作成する「千曲市文化芸術振興基本計画」の基本理念、基本目標に沿って計画に示された展開例を踏まえ、施策の具現化に努めてまいります。

また、令和元年東日本台風により被災した更埴文化会館の施設復旧工事、稲荷山宿・蔵し館の外壁修繕及び上山田文化会館の耐震補強工事を行います。

○輝かしい歴史・文化的遺産を守り、未来に継ぐ

文化財は、まちの歴史や文化を正しく理解するためになくってはならないものであると同時に、将来の文化の向上発展の基礎となるものです。また、その価値が損なわれると回復ができない貴重な国民共有の財産です。

千曲市の貴重な文化財を守り、今後活用を図っていくため、文化庁の補助を受け「千曲市文化財保存活用地域計画」の作成に向け、市内の文化財や歴史遺産の保存活用方針を定めてまいります。

また、重要伝統的建造物群保存地区に選定された稲荷山の町並み整備をはじめ、重要文化的景観に選定された「姨捨の棚田」など指定文化財の保存・継承と歴史的建造物の保護を図るとともに、千曲市の歴史・文化的な魅力を幅広く情報発信します。

平成29年9月に焼損した松田館主屋等については、千曲市の貴重な文化財を継承していくためにも、再整備を進めてまいります。

また、文化財保護意識の啓発・育成を進めるため、博物館など文化財施設の充実並びに史跡公園等の適正管理に努めます。

○人を大切にし、差別のないまちをつくる

21世紀を「人権の世紀」として定着、発展させるため、憲法や教育基本法の本質にのっとり、学校教育・社会教育を通じて人権尊重の意識を高める教育の推進に努めます。

「千曲市差別撤廃人権擁護条例」（平成15年制定）と「人権とくらしに関する総合計画」（平成21年制定）に基づき、学校や公民館等の教育のあらゆる場で人権についての教育・啓発を進め、いじめや差別をなくして、すべての人の人権が守られるよう人権教育を推進します。

（3）令和2年度 教育委員会議及び議決案件一覧

①委員会の開催状況 定例会12回 臨時会1回

②委員会の議決事項

年月日	議案・報告・専決 番号	議 案 名
第1回定例会 (R2. 4. 22)	議案	1 千曲市教育支援委員の委嘱について
		2 千曲市総合教育センター企画運営委員会委員の委嘱について
		3 千曲市公民館運営審議会委員の委嘱について
		4 千曲市水辺の楽校運営委員会委員の委嘱について
		5 千曲市伝統的建造物群保存地区保存審議会委員の委嘱について
		6 千曲市文化財保存活用地域計画作成協議会委員の委嘱について
		7 千曲市文化財調査員の委嘱について
		8 令和2年度教育施設工事・修繕計画調書について
	専決	1 令和2年度千曲市一般会計（第1号補正）教育関係予算について
	報告	1 令和2年度4月13日千曲市議会委員会報告について
		2 令和2年度外国語指導助手の学校配置について
		3 JFA こころのプロジェクト「夢の教室」2019年度実施報告書
		4 教育長、部・各課長報告について
5 行事の共催・後援について		
6 5月の各課の行事予定について		
第2回定例会 (R2. 5. 27)	議案	9 令和2年度千曲市一般会計（第3号補正）教育関係予算について
		10 千曲市立図書館協議会委員の任命について
		11 千曲市学校給食センター運営委員会委員の委嘱について
		12 訴えの提起について
		13 千曲市ふれあい情報館条例の廃止について
	専決	2 令和元年度千曲市一般会計（第8号補正）教育関係予算について

	報告	7 8 9 10 11 12	令和元年度千曲市家庭教育支援条例に基づく支援施策の報告について 更埴地区小中学校教科用図書採択研究協議会及び調査研究会の設置について 令和2年5月7日市議会委員会報告について 教育長、部・課長報告について 行事の共催・後援について 6月の各課の行事予定について
第3回定例会 (R2.6.24)	議案	14 15	県教育委員会及び市町村教育委員会相互の連絡調整について 千曲市文化芸術振興計画策定委員会委員の委嘱について
	専決	3 4	令和2年度千曲市奨学生の決定について 令和2年度千曲市一般会計（第4号補正）教育関係予算について
	報告	13 14 15 16 17	令和2年6月千曲市議会定例会報告について 教育長、部・各課長報告について 行事の共催・後援について 7月の各課の行事予定について 令和2年度「日本遺産」の認定結果の発表について
第4回定例会 (R2.7.29)	議案	16	令和3年度から使用する中学校用教科用図書の採択について
	専決	5	令和2年度千曲市一般会計（第5号補正）教育関係予算について
	報告	18 19 20	教育長、部・各課長報告について 行事の共催・後援について 8月の各課の行事予定について
第5回定例会 (R2.8.26)	議案	17 18	令和2年度千曲市一般会計（第6号補正）教育関係予算について 令和2年度GIGAスクール構想における一人一台端末の購入契約の締結について
	報告	21 22 23 24	令和2年8月17日千曲市議会委員会報告について 教育長、部・各課長報告について 行事の共催・後援について 9月の各課の行事予定について
	専決	6	千曲市教育振興審議会委員の委嘱について
	報告	25 26 27 28	令和2年9月千曲市議会委員会報告について 教育長、部・各課長報告について 行事の共催・後援について 10月の各課の行事予定について
第7回定例会 (R2.10.28)	議案	19	千曲市教育振興審議会委員の委嘱について
	報告	29 30 31 32 33	令和2年9月29日千曲市議会定例会報告について 令和2年10月15日千曲市議会委員会報告について 教育長、部・各課長報告について 行事の共催・後援について 11月の各課の行事予定について

第8回定例会 (R2. 11. 25)	議案	20	令和2年度教育委員会事務の点検及び評価報告書（令和元年度実績）
		21	令和2年度千曲市一般会計（第7号補正）教育関係予算について
		22	千曲市学校給食費徴収に関する規則の全部を改正する規則について
	報告	34	教育長、部・課長報告について
		35	行事の共催・後援について
		36	12月の各課の行事予定について
第9回定例会 (R2. 12. 22)	議案	23	千曲市公民館条例施行規則の一部を改正する規則について
	報告	37	令和2年12月千曲市議会定例会報告について
		38	教育長、部・課長報告について
		39	行事の共催・後援について
40		1月の各課の行事予定について	
第10回定例会 (R3. 1. 27)	議案	24	令和2年度千曲市更埴文化会館施設災害復旧機械設備工事請負契約の締結について
		25	令和2年度千曲市更埴文化会館施設災害復旧建築主体工事請負契約の締結について
		26	令和2年度千曲市更埴文化会館施設災害復旧電気設備工事請負契約の締結について
	報告	41	千曲市少年育成センター少年補導委員の退任について
		42	令和2年12月24日千曲市議会委員会報告について
		43	教育長、部・課長報告について
44		行事の共催・後援について	
45	2月の各課の行事予定について		
46	令和3年1月22日千曲市議会委員会報告について		
第11回定例会 (R3. 2. 24)	議案	27	令和3年度小・中学校学級編制届出書の提出について
		28	千曲市立学校の学期について
		29	令和2年度千曲市一般会計（第10号補正）教育関係予算について
		30	令和3年度千曲市一般会計教育関係当初予算について
		31	千曲市立学校職員服務規程の一部を改正する訓令について
		32	千曲市文化財保護事業補助金交付要綱の制定について
		33	和解について
	34	権利の放棄について	
	報告	47	令和3年2月千曲市議会臨時会報告について
		48	令和3年2月10日千曲市議会委員会報告について
49		教育長、部・課長報告について	
50	行事の共催・後援について		
51	3月の各課の行事予定について		
第12回臨時会 (R3. 3. 4)	議案	35	令和3年度教職員人事の内申について

第13回定例会 (R3. 3. 29)	議案	36	令和3年度教育行政の基本方針について
		37	千曲市公民館正副館長の任命について
		38	千曲市少年育成センター補導委員の委嘱について
		39	千曲市スポーツ推進委員の委嘱について
		40	千曲市文化財調査員の委嘱について
		41	千曲市稲荷山伝統的建造物群保存地区保存計画の変更について
	報告	42	職員の人事について
		52	令和3年度千曲市教育委員会施設長について
		53	令和3年3月千曲市議会定例会報告について
		54	教育長、部・課長報告について
		55	行事の共催・後援について
		56	4月の各課の行事予定について

(4) 教育委員会事務分掌 (「令和2年度教育要覧」から)

事務局		(R2. 4. 1 現在)	
教育総務課	総務係	教育行政に係る企画及び連絡調整 教育財産管理 奨学金の貸与 学校医の委嘱 寄附採納 表彰及び褒賞 物品及び公印の取扱い・文書の收受 教育委員会の庶務関係 姉妹都市児童交流事業 U I J ターン者向け「奨学金償還優遇制度事業」助成金交付事業 部・課の庶務関係	教職員の任免、内申その他人事 教育振興基本計画の進行管理 教育行政相談 教育委員会の組織及び会議 教育委員会の広報公聴 職員の人事と給与 教育予算の調整と経理 規則の制定改廃
	学校教育係	教科用図書採択関係 学校の設置及び廃止、財産の管理 学校の組織編成及び学校運営 教育課程関係 学齢簿の整理 児童生徒の就学 学校職員の研修 生徒指導関係 情報教育、国際理解教育、小学校外国語活動 不登校対策、その他教育相談、就学相談等(教育相談室) 学校職員及び児童生徒の福利、保健安全厚生	就学援助 教職員住宅管理 学校予算及び財務会計 学習指導、教育活動 特別支援教育 義務教育関係補助金 教科書給与事務 外国人英語指導助手の任用
	教育施設係	学校施設及び学校財産の維持管理 学校施設及び設備の整備、修繕 学校環境衛生	学校改築、大規模改造工事 教職員住宅解体、撤去

生涯学習課	生涯学習係	生涯学習基本構想・基本計画の推進 生涯学習の専門的事項等の調査研究等 水辺の楽校の運営 社会教育委員及び同会議 社会教育施設の設置、整備、管理、廃止、財産の管理 学校教育と社会教育の連携 公民館、図書館との連絡調整 ふれあい情報館の指定管理 少年育成センター事業の推進 青少年教育団体との連絡調整 青少年対策に係る施策の企画及び連絡調整 子どもの居場所づくり事業 地域未来塾事業 多文化共生に係る事業 坊城平いこいの森施設の管理運営 原体験の森宿泊研修施設の管理運営	生涯学習推進本部の庶務 生涯学習出前講座事業 生活運動の推進 社会教育団体の育成 家庭教育支援事業の推進 公民館分館建設事業補助金 生涯学習人材バンクの整備 青少年事業の推進 放課後子ども教室事業の推進 国際理解・国際交流に係る事業 東京オリンピックホストタウン事業の推進
スポーツ振興課	スポーツ振興係	社会体育及びスポーツ振興 体育大会、スポーツ教室等の開催と奨励	スポーツ団体等の育成指導 レクリエーション等の企画立案指導
	施設整備係	社会体育施設の維持管理運営 社会体育施設・緑地公園内体育施設・学校体育施設予約システム管理運用 災害復旧事業	緑地公園内体育施設等の維持管理運営
学校給食センター	管理係	物資の調達及び経理 所要栄養量、食品構成表及び献立作成並びに各種報告 学校給食の向上に必要な調査及び指導、研修 学校給食費徴収事務事業の準備	施設整備及び労務管理並びに衛生管理
	調理係	調理指導及び衛生指導 配送計画及び指示	調理班の指導監督及び給食調理 物資の検収補助
文化課	文化振興係	文化芸術振興事業計画及び実施 文化芸術団体及び関係機関等の連絡調整	文化施設等の管理運営 その他文化芸術の振興
歴史文化財センター	文化財係	文化財の調査、保護、活用 埋蔵文化財の調査、保存、活用 城山史跡公園、智識の杜公園等、文化財施設管理運営 他文化財収蔵施設の維持管理	文化財保護審議会、文化財調査員等 所蔵資料の整理、活用

教育機関・施設			
総合教育センター		児童生徒の教育にかかわる相談 教育相談に関する各機関との連絡 教育 ICT 活用の推進 教職員研修事業の実施 キャリア教育の推進及び支援 千曲型コミュニティスクールの推進及び支援	就学相談・就学判断 学力向上等教育課題の調査研究 教育課程の改善研究 施設の維持管理運営

公 民 館	業 務 係	社会教育事業の計画実施 生涯学習の推進 人権教育の推進 家庭教育支援事業の計画実施	社会教育関係団体との連絡 その他公民館活動の普及浸透 青少年健全育成事業
原体験の森宿泊研修施設		施設の管理運営	
坊城平いこいの森		施設の維持管理	
図 書 館	業 務 係	施設の維持管理 図書館協議会 図書資料の購入・利用事務	読書活動推進事業の企画運営 子ども読書活動推進事業の実施 読書相談、指導
戸倉創造館	業 務 係	施設の管理運営、文化情報収集及び広報宣伝 文化芸術活動の支援	舞台業務
更埴文化会館	庶 務 係	更埴、上山田文化会館の庶務	
	業 務 係	施設の管理運営 文化情報収集及び広報宣伝 屋代駅市民ギャラリーの展示運営	自主事業の企画運営 文化芸術活動の支援 舞台業務
上山田文化会館	業 務 係	施設の管理運営 文化情報収集及び広報宣伝	自主事業の企画運営 文化芸術活動の支援 舞台業務
森将軍塚古墳館	学 芸 係	森将軍塚古墳館、科野の里歴史公園の管理運営	
さらしなの里歴史資料館	学 芸 係	さらしなの里歴史資料館、古代体験パークの管理運営	